

総合学科だより

「産業社会と人間」 社会人講話

六月十三日（火）の「産業社会と人間」（一年生）では、専門的な現場で働く四名の方々に来校していただき、生徒に進路選択につながる話をしていたいただき、生徒は五十分間ずつ希望する講話を2つ聴講しました。

言語・文化系列	星城大学	木村 勉 先生
観光産業系列	小坂200滝	熊崎 潤 さん
健康福祉系列		米野 孝斎 さん
保育	みなみこども園	小林 桂子 先生
福祉	サンビレッジ国際医療福祉専門学校	廣瀬 武 先生

ガイドという仕事はただ案内するだけでなく、お客さんの命を守るために、様々な技術を身につけていることが分かりました。お客さんに上手に説明することも大事だが、お客さんに楽しんでもらうことも大事にしていることが分かりました。【観光産業】



屋外でロープを使った実演もありました。

大学では自分を変えるチャンスになるんだなと思いました。実際に体験した人の話を聞いて、あまり社交的でなかった人も社交的になれたと聞いたので、私も変われるチャンスがあるなら行ってみたいなと興味を持ちました。【言語・文化】

「その人にとって大切なもの、大切なこと（作業活動）をもう1度できるようにするリハビリ」という事を知りました。自分もたくさんの人の役に立つ仕事に就きたいと思います。【福祉】

私も保育士になってみたいなと思いました。保育士の方々はみんな信頼関係を大切にしてお子さんを預かっているのですごいなと思いました。【保育】

保育園児に学校を案内しました

六月二十二日（木）に、健康福祉系列（保育）の三年生が、授業の一環で、みなみこども園の子ども達に、益田清風高校の校舎内を案内する学校探検を実施しました。



三年生の生徒が子ども達を連れて、保健室、食物室など学校の施設を案内しました。

「馬瀬ガール」の創作メニュー商品化へ！

下呂市馬瀬地区の地域活性化の活動に取り組み馬瀬ガール（本校三年生）が創作したメニューが商品化されることになりました。五月二十九日（月）には、美輝の里にて南飛驒馬瀬川観光協会・馬瀬商工会の方々の前で発表し、試食会が行われました。



「トマトのグラタン」と麦みそなどを使った「馬瀬麦味噌のピザ」がつくられました。

あぶらえ（エゴマ）の苗を植えました



小坂町湯屋の圃場で、5月に種をまいた「あぶらえ（エゴマ）」は順調に育ち、7月4日（火）には畑に苗を植えました。今後の成長が楽しみです。

クエストエデュケーション

今年度から、一年生の「産業社会と人間」に授業で実施しています。実在の企業からの「ミッション」を教材とし、様々な体験をしながら、社会の仕組みや働くことの意義を学びます。七月十一日（木）には、インターンシップを行う企業を決めました。なお、このプログラムは下呂市のNPO団体「みらいろ」さんの提供により実施されています。



話し合いで6企業に分かれ辞令が交付されました。

萩原小学校出前授業



七月十八日（火）に、言語・文化系列の二年生五名が、萩原小学校に出かけ、二年生に英語の出前授業をしました。体の部分の英単語を覚え、カルタなどのゲームをして交流をしました。



天領朝市



6月より、萩原町本町で毎週金曜日の8:30~11:30に開催中です。

森の宝島 in はぎわら（萩原星雲会館）



6月4日（日）、健康福祉系列の希望者がボランティアとして参加しました。